

2024 年度光学論文賞

2024 年度 (第 65 回) 光学論文賞は, 八子基樹氏 (パナソニックホールディングス) ならびに藪野正裕氏 (情報通信研究機構) が受賞されることになりました. 受賞対象論文は次のとおりです.

○ 八子基樹氏:

M. Yako, Y. Yamaoka, T. Kiyohara, C. Hosokawa, A. Noda, K. Tack, N. Spooren, T. Hirasawa and A. Ishikawa: "Video-rate hyperspectral camera based on a CMOS-compatible random array of Fabry-Pérot filters," *Nat. Photonics*, **17** (2023) 218-223.

○ 藪野正裕氏:

M. Yabuno, F. China, H. Terai and S. Miki: "Superconducting wide strip photon detector with high critical current bank structure," *Optica Quantum*, **1** (2023) 26-34.

授賞式および記念講演は Optics & Photonics Japan 2024 (電気通信大学メイン講堂) にて下記のように行います.

日 時: 授賞式 2024 年 11 月 29 日(金) 14:15~15:10 (メイン講堂), 記念講演 2024 年 11 月 30 日(土) 9:00~12:00 (メイン講堂)

選考委員は以下の通り.

委員長: 斎木敏治 (慶應義塾大学)

委員: 石井勝弘 (光産業創成大学院大学), 石原美弥 (防衛医科大学校), 内田淳史 (埼玉大学), 小野門佳 (東北大学), 宮地悟代 (東京農工大学), 安田正美 (産業技術総合研究所), 渡辺向陽 (浜松ホトニクス)

2024 年度光学奨励賞

2024 年度光学奨励賞は, 山岸信博氏 (北海道大学) が受賞されることになりました. 受賞の対象論文は次のとおりです.

山岸信博氏

N. Yamagishi, A. Okamoto and A. Tomita: "Single-shot digital holography separating the real and imaginary parts of a signal beam in the rhombic region of the Fourier plane" *Opt. Rev.*, **30** (2023) 217-231.

授賞式および記念講演は Optics & Photonics Japan 2024 (電気通信大学メイン講堂) にて行います.

日 時: 授賞式 2024 年 11 月 29 日(金) 14:15~15:10 (メイン講堂), 記念講演 2024 年 11 月 30 日(土) 9:00~12:00 (メイン講堂)

選考委員は以下の通り.

委員長: 野村孝徳 (和歌山大学)

副委員長: 小倉裕介 (大阪大学)

委員: 有本英伸 (産業技術総合研究所), 河野裕之 (三菱電機), 西辻崇 (東邦大学), 水谷彰夫 (大阪公立大学)

2024 年度コニカミノルタ光みらい奨励金

日本光学会では, 光科学技術を新産業に結びつけていくことができる独創的な研究を支援することを目的として「新産業創出に向けた独創的な研究への奨励金—コニカミノルタ光みらい奨励金—」を設け, 募集ならびに選考を行いました. その結果, 本年度の採択者を以下のとおり決定いたしました.

○ コニカミノルタ光みらい若手奨励金 1 件 (30 万円)

島田啓太郎氏 (東京大学)

「時空間整形光パルス誘起現象の超高速 3 次元イメージング」

○ コニカミノルタ光みらい学生奨励金 4 件 (5 万円)

田村理人氏 (千葉大学)

「光スキルミオンによる物質操作の解明」

田村 徹氏 (九州大学)

「ラマン分光ナノスコーピーの開発」

杉山陽平氏 (横浜国立大学)

「長距離間量子もつれ共有に向けた位相制御」

河内穂高氏 (大阪大学)

「符号化開口と拡散モデルを用いた単一ボケ画像からの深度再構成」

選考委員は以下の通り.

委員長: 田原 樹 (情報通信研究機構)

副委員長: 福武直樹 (ニコン)

委員: 池田佳奈美 (大阪公立大学), 岡本 亮 (京都大学), 高田直樹 (高知大学), 小澤祐市 (東北大学), 信川輝吉 (NHK 放送技術研究所), 水谷康弘 (大阪大学)

第 27 回光設計賞報告

日本光学会光設計研究グループ企画の「第 27 回光設計賞」は, 9 件の応募に対する審査の結果, 下記の通り受賞者を決定しましたので報告いたします. 授賞式および受賞記念講演は Optics & Photonics Japan 2024 (<https://opt-j>).

com/opj2024/)にて行われます。なお、受賞技術の概要は下記 URL からご覧いただけます。

<http://www.opticsdesign.gr.jp/hikari.html>

○ 光設計優秀賞

河合直弥氏, 清水雄亮氏, 長谷川寛氏, 田中和典氏, 勝山広太氏, 大村孝幸氏 (浜松ホトニクス)

「高速テラヘルツイメージングを可能にしたテラヘルツイメージインテンシファイアの開発」

○ 光設計奨励賞

井上陽登氏, 松山智至氏 (名古屋大学)

「アダプティブ X 線顕微鏡のためのモノリシック形状可変ミラーの開発」

○ 光設計特別賞

島田啓太郎氏, 中川桂一氏 (東京大学)

「位相形状を個別に変調できる GHz バーストパルス生成法の開発」

○ 光設計特別賞

市村垂生氏 (大阪大学)

「センチメートル視野とマイクロメートル分解能を有する大口径顕微鏡」

第 33 回レーザーディスプレイ技術研究会

世界の時空をつなぎ、楽しく稼ぐデジタルツインの動向一輝ける明日のデジタル社会に向けて！

日 時：2025 年 11 月 25 日(月) 12:40~17:00

場 所：宇都宮大学ロボティクス・工農技術研究所 (<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/outline/map/access.php>)

主 催：日本光学会レーザーディスプレイ技術研究グループ

協 賛：レーザー学会, 可視光レーザー応用技術専門委員会ほか

参加費：一般 5,000 円, シニア・学生 1,000 円 (税込)。参加費は申込時にオンライン決済。当日参加の場合のみ会場にて支払い。終了後簡単な情報交換会 (REAL 棟内テラコヤ) を予定 (無料)。

参加申込：<https://www.opt-seminar.jp/ldt33/> プログラムは研究グループのホームページでもご覧になれます。 (<https://ldc.sakura.ne.jp/LDT/>)

第 31 回ディスプレイ国際ワークショップ (IDW'24)

本会議は、ディスプレイ技術分野の国際ワークショップとして 3 日間の会期で現地のみで開催します。

期 日：2024 年 12 月 4 日(水)~6 日(金)

場 所：札幌コンベンションセンター(北海道札幌市白石区東札幌六条 1 丁目 1-1)

主 催：映像情報メディア学会 (ITE), The Society for Information Display (SID)

協 賛：日本光学会, 電子情報通信学会ほか

参加費：(早期割引価格) 会員 45,000 円, 非会員 60,000 円, (通常価格) 会員 55,000 円, 非会員 70,000 円。上記は一般価格, 学生参加費は別途設定あり。

参加申込：<https://www.idw.or.jp/registration.html>

申込期限：(通常料金) 2024 年 12 月 6 日(金)

問合せ先：IDW 事務局 平良泉

電話 03-5315-0453 E-mail idw@idw.or.jp

URL <https://www.idw.or.jp/index.html>

学術変革領域研究 (A)「光の極限性能を生かすフォトニックコンピューティングの創成」第 2 回公開シンポジウム—Photonics for Computing & Computing for Photonics—

フォトニクスとコンピューティングが織りなす新たな学術が、近年、脚光を浴びています。本シンポジウムでは、フォトニックコンピューティング研究とイメージング研究の最前線でご活躍される研究者をお招きし、最新のトピックをご紹介いただくとともに、新時代に向けた光学と情報科学の結節を議論いたします。

期 日：2024 年 12 月 17 日(火)

会 場：情報通信研究機構本部研究本館 4 階国際会議室 / TV 会議室 (東京都小金井市貫井北町 4-2-1), 現地開催とオンラインによるハイブリッド形式

主 催：日本学術振興会学術変革領域研究 (A)「光の極限性能を生かすフォトニックコンピューティングの創成」

協 賛：日本光学会, 電子情報通信学会, 応用物理学会

参加費：無料

参加申込：下記 URL からお申込みください。

URL：https://www.photoniccomputing.jp/activities/2024_12_17_symposium.php

申込期限：現地参加 12 月 12 日(木) (定員に達した時点で締切), オンライン聴講 12 月 16 日(月)。現地参加締切以降の申込みはオンライン聴講。

問合せ先：総括班事務局

E-mail photoniccomputing-group@googlegroups.com

近赤外研究会第40回近赤外フォーラム

期 日：2024年11月13日(水)～15日(金)
会 場：東京大学弥生講堂
主 催：近赤外研究会
共 催：日本分光学会近赤外分光部会ほか
後 援：日本光学会
内 容：近赤外分光法に関する基礎理論，応用研究，装置開発，解析法(ケモトリックス)などについての研究討論および機器展示，11月13日：ショートコース(講習会)，11月14日，15日：本会議(口頭講演，ポスター講演，企業プレゼン，機器展示会など)。
定 員：150名
問合せ：近赤外研究会事務局 農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門分析評価グループ内
電話 029-838-8057 E-mail office@jcnirs.org
URL <http://jcnirs.org/NIR2024>

板橋区第28回いたばし産業見本市

いたばし産業見本市は，区内製造業を中心とした企業が優れた製品が技術をPRする展示会です。第28回となる今回は，平日2日間だった開催日を土曜日を加えた3日間に拡大し，スケールアップした産業の祭典として開催いたします。

期 日：2024年11月14日(木)～16日(土)
場 所：植村記念加賀スポーツセンター(東京都板橋区加賀1-10-5)
主 催：板橋区，いたばし産業見本市実行委員会
後 援：日本光学会，ほか25団体
参加費：無料
参加申込：下記URLからお申込みください。
問合せ先：いたばし産業見本市実行委員会事務局(産業振興課内)
電話 03-3579-2193
E-mail sg-senryaku@city.itabashi.tokyo.jp
URL <https://itabashi-industrial-tradefair.com/>

JOEM「AIとオプティクス」技術講座

日 時：2024年11月15日(金) 10:00～17:50(オンライン切替可能性あり)
場 所：ハイブリッド形式(対面(機会振興会館別館4階)+オンライン)
主 催：日本オプトメカトロニクス協会
協 賛：日本光学会，応用物理学会，ほか
参加費：協賛44,880円(テキスト・消費税含)

定 員：25名(対面は先着順10名，対面/オンラインは申込時選択)
申込期限：2024年11月5日(火) 定員になり次第締切。
問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

JOEM「偏光計測とイメージング」技術講座

日 時：2024年11月18日(月) 10:00～17:00(オンライン切替可能性あり)
場 所：ハイブリッド形式(対面(機械振興会館別館4階)+オンライン)
主 催：日本オプトメカトロニクス協会
協 賛：日本光学会，日本光学工業協会，ほか
参加費：協賛44,880円(テキスト，消費税含)
定 員：25名(対面は先着順10名，対面/オンラインは申込時選択)
申込期限：2024年11月7日(木) 定員になり次第締切。
問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

JOEM「光学薄膜技術」技術講座

日 時：2024年11月27日(水) 9:30～17:40，28日(木) 9:00～17:00(延期，もしくは中止可能性あり)
場 所：機械振興会館別館4階
主 催：日本オプトメカトロニクス協会
協 賛：日本光学会，日本光学工業協会，ほか
参加費：協賛100,980円(テキスト，消費税含)
定 員：10名
申込期限：2024年11月20日(水) 定員になり次第締切。
問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 FAX 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL <https://www.joem.or.jp>

JOEM「光散乱の現象と解析」技術講座

日 時：2024年12月9日(月) 13:00～17:00，10日(火) 10:00～17:00
講 師：岩井俊昭(東京農工大学名誉教授)
場 所：オンライン(Microsoft Teams)
主 催：日本オプトメカトロニクス協会
協 賛：日本光学会，日本光学工業協会，光産業技術振興協会ほか
参加費：協賛63,580円(テキスト・消費税含)

定員：25名
申込期限：2024年11月29日(金)
問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 FAX 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL https://www.joem.or.jp

電話 03-3435-9321 FAX 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL https://www.joem.or.jp

JOEM「図面公差と計測誤差解析入門」技術講座

日時：2024年12月12日(木) 10:00~17:00, 13日(金) 9:00~15:00
講師：齋藤晴司(元ニコン)
場所：ハイブリッド(対面+オンライン(Microsoft Teams))
主催：日本オプトメカトロニクス協会
協賛：日本光学会, 日本光学工業協会, 光産業技術振興協会ほか
参加費：協賛61,710円(テキスト・消費税含む)
定員：25名(うち対面10名)
申込期限：2024年12月2日(月)
問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

JOEM「色彩工学—その基礎と新しい表色系」技術講座

日時：2024年12月16日(月) 10:00~17:00(オンラインに切替可能性あり)
場所：ハイブリッド形式(対面(機械振興会館別館4階)+オンライン(Microsoft Teams))
主催：日本オプトメカトロニクス協会
協賛：日本光学会, 日本光学工業協会, 光産業技術振興協会, ほか
参加費：協賛44,880円(テキスト・消費税含)
定員：25名(対面は先着順10名, 対面/オンラインは申込時選択)
申込期限：2024年12月4日(水) 定員になり次第締切
問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 FAX 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL https://www.joem.or.jp

日本光学会 news の掲載申込先：

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@mysoj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 news 原稿」と記載してください。

なお、掲載申込は原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

「レーザー研究」第52巻第9号(2024年9月号)目次

「高速大容量通信を支える光ファイバ技術」特集号

レーザーコンパス

アカデミアと産業界の連携……………奈良崎愛子(443)

《特集》

レーザー解説

「高速大容量通信を支える光ファイバ技術」特集号によせて……………中沢正隆(444)

3M光通信に向けたファイバおよび伝送技術の進展……………廣岡俊彦, 中沢正隆(446)

高密度マルチコアファイバおよび周辺技術……………小田拓弥, 梶川翔太, 尾崎耕平, 飯塚茉優, 竹永勝宏, 市井健太郎(451)

海底光通信用マルチコアファイバ……………長谷川健美(456)

マルチコアEr添加ファイバ増幅技術の最新動向……………高坂繁弘(460)

マルチコア光ファイバの標準化展望……………中島和秀, 松井隆(466)

高密度実装型光ファイバケーブル……………郡彰, 浮谷典孝, 辻本悠介, 鯉江彰, 村田暁, 松尾昌一郎, 石川隆朗, 大里健(471)

宇宙光通信向け増幅用光ファイバ……………木村祥太, 橋本洋輔, 水田栄一, 荒木智宏, 栗野穰太(476)

一般論文

レーザーオリジナル

Process Window Estimation in Dry Laser Peening Using Silicone Rubber as Plasma Confinement Layer……………Yang ZHANG, Takumi BESSHI, Miho TSUYAMA, Manabu HEYA, Hitoshi NAKANO(481)

レーザーフラッシュ

第9回アジア結晶成長・結晶技術国際会議(CGCT-9)報告……………横谷篤至(485)

レーザー学会産業賞を受賞して—レーザーオートコリメータ Smart LAC シリズ—……………岡田直忠(488)

著者紹介……………(491)

セルフフォーカス……………(493)

レーザーワード……………(450, 470, 480)